

シンギュラリティ高等学校
グラデュエーション・ポリシー（育成方針）

本校は、「自分を大切にしながら未来を創る若者」を育成する。
卒業時に、生徒が次の資質・能力を身につけていることを保証する。

① 自己理解・自己決定力

自らのフロー（没頭できること）を理解し、他者の期待ではなく自分の意思で進路を選択できる。
ポートフォリオや探究の振り返りを通して、自身の成長を言語化できる。

② 問いを立て、探究する力

社会や身近な課題に対して問いを立て、情報を収集・分析し、自分なりの解を創り出せる。
情報ⅡやAI活用科目で培ったデータ活用力を基盤に、探究型学習を体系的に実践する。

③ 社会とつながる実践力

地域・企業・大学と連携しながら、リアルな社会の中で学びを実装できる。
プロジェクト型学習を通じて、構想・設計・試作・検証までを経験する。

④ 協働と対話の力

異なる価値観を尊重し、対話を通じて共に価値を創造できる。
LEGO®SERIOUSPLAY®やプロジェクト活動を通して、合意形成力を育成する。

⑤ AI と共創する力

AIを道具として活用し、思考・創造・課題解決を加速させることができる。
マインドレンダー等の思考支援ツールを活用し、問いの深化・仮説生成・再構成を行う。
AI活用スキルを単なるIT技能にとどめず、創造のパートナーとして活用できる。

⑥ 社会課題と自分の交差点を見つける力

「自分のフロー」と「社会課題」の交差点を見つけ、自らの人生テーマを言語化できる。
ソーシャルビジネス探究やコアプロジェクトを通じて、社会実装を経験する。
（本校として譲れない価値観）

⑦ 挑戦し続ける姿勢

失敗を恐れず挑戦し、振り返りを通して成長し続ける態度を身につけている。
試作・検証・改善を繰り返すSTEAM型学習環境の中で、挑戦を日常化する。

🎓 進路観との整合

本校は、総合型選抜・推薦型選抜に強い探究型高校として、

- 大学進学（総合型選抜・情報系・社会科学系等）
- 専門学校
- 起業
- 就職

- 海外進学

といった多様な進路を主体的に切り拓ける力を育成する。

情報活用能力と探究成果を、進路実現につなげる。